

非破壊試験技術者資格試験の 新規受験申請から資格証明書取得までの概要

ここでは非破壊試験技術者資格試験（JIS Z 2305：2001 に基づく試験制度）のレベル 1 及びレベル 2 を初めて受験される方に、受験申請から資格取得までの流れを簡単に説明してあります。説明内容については簡略してある部分がありますので、受験を希望される方は当協会HP（<http://www.jsndi.jp/>）の各案内を必ずご覧ください。

※レベル 3 の受験希望者は協会HPの案内を参照してください。

※過去の合格率や試験概要は協会HPの「NDTフラッシュコーナー」を参照してください。

Step1 受験する科目を決めてください。

資格には大きく 6 種類の NDT（非破壊試験）方法があり、レベルも 3 段階に分かれています。レベルは数字が大きくなるほど上位資格となり難易度が上がります。

NDT 方法がわからない方は「イラストで学ぶ非破壊検査」などの出版書籍を購入し、検討してください。（協会HPの書籍・頒布品から注文書がダウンロードできます）

NDT 方法	略称	設定レベル
放射線透過試験	RT	レベル 1、レベル 2、レベル 3
超音波探傷試験	UT	
磁粉探傷試験	MT	
浸透探傷試験	PT	
渦流探傷試験	ET	
ひずみ測定	SM	
限定 NDT 方法※	略称	設定レベル
超音波厚さ測定	UM	レベル 1
極間法磁粉探傷検査	MY	レベル 1、レベル 2
通電法磁粉探傷検査	ME	レベル 1
コイル法磁粉探傷検査	MC	レベル 1
溶剤除去性浸透探傷検査	PD	レベル 1、レベル 2
水洗性浸透探傷検査	PW	レベル 1

※限定 NDT 方法とは、NDT 方法の中の特定技術のみを対象とした試験となります。

（例）MY レベル 1 の資格者は、MT レベル 1 の技術の中の「極間法磁粉探傷検査」のみを習得した技術者とみなされます。逆に MT レベル 1 資格者は MY、ME、MC のレベル 1 技術を全て習得した技術者となります。

Step2 受験申請に必要な訓練時間を満たし、訓練証明書を準備してください。

受験申請を行う条件として、各 NDT 方法ごとに訓練時間が設定されています。

NDT 方法略称	レベル 1	レベル 2	
		レベル 1 資格所有者	レベル 1 資格非所有者
RT	40 時間	80 時間	120 時間
UT	40 時間	80 時間	120 時間
MT	16 時間	24 時間	40 時間
PT	16 時間	24 時間	40 時間
ET	40 時間	40 時間	80 時間
SM	16 時間	24 時間	40 時間
UM	16 時間	—	—
MY	8 時間	16 時間	24 時間
ME	8 時間	—	—
MC	8 時間	—	—
PD	8 時間	16 時間	24 時間
PW	8 時間	—	—

訓練（講習会）は当協会の業務課講習会係でも実施しています。当協会HPの「教育活動・講習会」にて日程を確認し、計画的に訓練を受けてください。訓練者がいる場合は社内教育を行い訓練者に訓練証明書を準備してもらう方法も認めています。（訓練証明書は実施日から 5 年間有効となります）

Step3 受験申請書を購入してください。

H P に掲載される日程表で試験日と試験実施地区を確認し、受験可能であれば受験申請書を購入してください。受験申請書は 1 部 2 0 0 円（消費税込）で郵送による注文となります。N D T 方法、レベル毎に 1 部必要です。

（例）M Y レベル 1 と P T レベル 2 を受験する方は 2 部（4 0 0 円）必要となります。

Step4 受験申請を行ってください。

受験申請書に必要事項を記入し、N D T 方法ごとに必要な時間を満たした訓練証明書（コピーに受験者自筆署名、押印）を添付のうえ、受験申請受付期間に簡易書留で受験申請を行ってください。

Step5 受験票と請求書等が送られてきます。

受験申請書の必要条件を満たし受理された方に対し、試験日の約 2 週間前、申請された N D T 方法・レベル毎に封筒〔受験票、調査票、受験会場地図、払込用紙（請求書）〕が郵送されてきます。申請した受験科目と試験会場であることを確認して、試験日までに受験料を郵便局で払込みしてください。受験料は 1 N D T 方法・1 レベル 13, 395 円（消費税込）です。

（例）U T レベル 1, U T レベル 2 を受験申請した方には、2 通の封筒が届きます。

各封筒に同封された払込用紙（請求書）でそれぞれ払込みしてください。[13, 395 円 × 2 件]

Step6 受験票に顔写真の貼付と署名をしてください。

協会より届いた受験票と調査票（試験当日回収します）に顔写真（脱帽、正面、上半身（バックは無背景）25 mm（横）×30 mm（縦）、6 か月以内に撮影したもの 2 枚）を貼り、署名欄に自筆署名を行って試験日に持参してください。

※顔写真は必ず 6 か月以内に撮影したものを使用のこと。

※本人と確認できない写真の場合は、試験当日に受験をお断りすることがありますのでご注意ください。

Step7 一次試験（筆記）

受験票に記載されている受験会場（日時）で一次試験を受けてください。

試験内容は、一般問題と専門問題があり、それぞれ 70 点以上が合格となります。

Step8 一次試験合否通知

試験日から約 1 か月後に合否結果が送られてきます。

合格した人は二次試験を受験することができます。合否通知に記載されている二次（実技）試験の会場と日時を確認してください。合格者には二次試験の実施要領と会場地図が同封されます。

Step9 二次試験（実技）

一次試験で使用した受験票を持参し、合格通知書に記載された受験会場（日時）で二次試験を受けてください。80 点以上が合格となります。

Step10 二次試験合否通知

合否結果が送られてきます。（春期試験は 7 月下旬頃、秋期試験は 1 月下旬頃）

合格した人には新規認証申請書が同封されています。

Step11 新規認証申請書送付

合格通知書に同封された新規認証申請書に必要な事項を記入して期限日までに簡易書留で郵送してください。新規認証申請をするには住民票※及び視力・色覚証明とNDT方法ごとに指定された経験月数を満たしている必要があります。

※他のNDTの資格証明書を保有していない場合は住民票の写し(コピー不可、発行日より6か月以内のもの)が必要となります。

新規認証申請書に必要な経験※月数

NDT方法略称	レベル1	レベル2	
		レベル1 資格所有者	レベル1 資格非所有者
R T	3 か月	9 か月	1 2 か月
U T	3 か月	9 か月	1 2 か月
M T	1 か月	3 か月	4 か月
P T	1 か月	3 か月	4 か月
E T	3 か月	9 か月	1 2 か月
S M	1 か月	3 か月	4 か月
U M	1 か月	—	—
M Y	1 か月	2 か月	3 か月
M E	1 か月	—	—
M C	1 か月	—	—
P D	1 か月	2 か月	3 か月
P W	1 か月	—	—

※経験とは、申請者が、資格のある監督者のもとで、特定のNDT方法を実行した期間とし、全くのNDT未経験者の場合には、NDT技術者の管理・監督・指導のもとであれば、訓練の開始をもって経験のはじまりとみなします。

Step12 新規認証申請に対する審査結果通知

申請された審査結果が郵送されます。

審査の結果、適格となった方には、登録台帳と登録料 10,500 円（消費税込）の払込用紙（請求書）が同封されます。

Step13 登録台帳送付

登録料を払込みのうえ登録台帳に必要な事項を記載し、自筆署名と顔写真を貼って指定日までに返送用封筒を同封して郵送してください。

Step14 資格証明書送付

資格証明書が協会より送られてきます。

資格証明書は最初に登録してから5年間有効です。5年目を迎えるときに「更新」手続きがありますので、書類手続きを行うと5年間（計10年間）延長されます。10年の有効期間の完了前、資格証明書の所持者は「再認証試験※」に合格し手続きすることにより、5年間有効の資格が発行されます。

以降は「更新」→「再認証試験」→「更新」→・・・の繰り返しとなります。

※10年の有効期間の完了前の2年前から半年前までに、最大4回の再認証試験が受験可能です。

◆ 試験～登録～更新～再認証試験の日程概略 ◆

試験は春と秋の年２回実施しています。下記に日程概略を記しますので参考にしてください。但し、試験の流れ、料金、日程は規則改正、他の事情等により変わる可能性がありますので、必ず協会ＨＰにて最新のものを確認してください。

本資料は、JIS Z 2305:2001に基づく内容です。規格の改正等により資格及び認証制度が改正された場合、変更等もありますので予めご了解ください。

(2014年１月現在)

S t e p		料金	春期試験	秋期試験
1	受験科目を決める	受験者各自で受験するN D T方法・レベルを決めて、必要な訓練を受けて訓練証明書を準備しておく。		
2	訓練証明書準備			
3	受験申請書販売	200 円	1月上旬～1月下旬	7月上旬～7月下旬
4	受験申請書提出		1月下旬～2月上旬	7月下旬～8月上旬
5	受験票送付		3月中旬	9月中旬
6	受験料払込み	13,395 円	試験日前日まで	試験日前日まで
7	一次試験		3月下旬	9月下旬
8	一次試験可否通知		4月下旬	10月下旬
9	二次試験		5月上旬～6月下旬	11月上旬～12月下旬
10	二次試験可否通知		7月下旬	1月下旬
11	新規認証申請受付		7月下旬～8月上旬	1月下旬～2月上旬
12	新規認証申請結果通知		9月上旬	3月上旬
13	登録料払込み	10,500 円	9月末日まで	3月末日まで
	登録台帳送付			
14	資格証送付		登録台帳受領から2週間以内 (例) 2005/10/01 有効開始 2010/09/30 有効期限	登録台帳受領から2週間以内 (例) 2006/04/01 有効開始 2011/03/31 有効期限
合 計		24,095 円	1 N D T方法・レベル取得につき必要な受験及び登録費用。	
更新手続き		5,250 円	有効開始5年目 (例) 2005/10/01 有効開始 2015/09/30 有効期限	有効開始5年目 (例) 2006/04/01 有効開始 2016/03/31 有効期限
再認証試験 10年の有効期間の完了前の 2年前から半年前までに、最大4回の 再認証試験が受験可能です。		13,395 円 (1回)	有効開始10年目 受験機会 (例) 2015/09/30 有効期限 第1回目 2013年秋期試験 第2回目 2014年春期試験 第3回目 2014年秋期試験 第4回目 2015年春期試験	有効開始10年目 受験機会 (例) 2016/03/31 有効期限 第1回目 2014年春期試験 第2回目 2014年秋期試験 第3回目 2015年春期試験 第4回目 2015年秋期試験
登録手続き		10,500 円	有効期間5年 (例) 2015/10/01 有効開始 2020/09/30 有効期限	有効期間5年 (例) 2016/04/01 有効開始 2021/03/31 有効期限
以降は5年周期で 更新と再認証(試験)の 繰り返し			⋮	⋮

※料金は全て消費税込です。消費税については、2014年3月31日までの取り扱い費目は税率(5%)、消費税法改正に伴い、2014年4月1日以降の取り扱い費目については税率(8%)とします。